

教育目標：心豊かに たくましく伸びていく子供



干布小学校だより

運動会号 H30. 5. 25

天童市立干布小学校

校長 三好 義宏

合言葉は「仲間とつながり 満足のいく運動会にしよう」

グラウンドコンディションが悪く、一日遅れることになりましたが、当日は絶好の晴天のもと運動会を開催しました。ご来賓・家族・地域の皆様に大きな声援をいただきながら、澁刺とした元気な運動会となりました。上記の合言葉をめざし、1年生から6年生まで、それぞれの立場で準備と練習を進めてきました。1年生は、この早い時期に集団で活動することでちょっぴり大人になります。6年生は、最後の運動会として、集団を動かすやりがいを学び、一回り大きくなります。様々な成果が見えた運動会でした。

PTA より、たくさんの協力をいただきながら実施した運動会でもあります。心より感謝申し上げます。

競技得点 赤組

645点

競技得点 白組

639点



応援得点 赤組

423点

応援得点 白組

415点

運動会解散式（4・5・6年生全員参加）での校長の言葉より

運動会、本当にご苦労様でした。特に組頭・応援団長の4人は、やり遂げた充実感と、大きな行事が終わった安心感の半々の気持ちでしょう。

勝ち負けがつくことで、何だか気持ちのもち方に、赤組・白組では違いがあると思います。一言で言えば、「うれしさ」と「くやしき」です。しかし、そのような結果が生まれることはみんなも分かっていたし、教職員も分かっている、赤白対戦型の運動会にしているのです。あなたたちを、本気にする、真剣勝負に導く「競争原理」です。

干布小の子供たちが、競い合い、高め合って、運動会を作り上げることに目的があるのです。勝った赤組がすばらしく、負けた白組が駄目だなんていうことでは全くないのです。

◎スローガンの言葉を考え、便りを作ったこと ◎応援歌を覚えてもらうために努力したこと

◎応援に物足りなくなって新しい応援を考えたこと ◎恥ずかしさを吹き飛ばして準備運動「まわせ」をみんなの前で踊ったこと それぞれ、自分の役割で、振り返ってみてください。

出来るようになったことがあれば、自信をもって、次に活かしてください。

出来なかったことを思いだし、その原因を反省し、やり方を変えてください。

最後に、「仲間とつながり、満足のいく運動会にしよう」が実現できたか確認してください。

私は、ここに集まった皆さんの活躍に、100点満点をおくります。素敵な運動会ありがとう！

徒競走学年最高記録者一覧

(お詫び：運動会閉会式で3年女子の発表に誤りがありました。)

1年男子	1年女子	2年男子	2年女子	3年男子	3年女子
はちやたける 13.0	ほりあすみ 13.2	森谷煌乎 15.4	位田絢音 14.5 (新)	茂木 然 18.0	水戸部七花 18.6
4年男子	4年女子	5年男子	5年女子	6年男子	6年女子
佐藤大斗 17.1	日野珠利 17.5	水戸部東次 15.1 (新)	高柳莉穂・花輪優芽 17.7	東海林 蓮 16.6	矢野零奈 16.6